

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期経営ビジョン

「流体制御」「材料開発」のエキスパートとして、持続可能で豊かな社会の創造に貢献

連結売上高
575億円連結営業利益
103億円ROE
10%以上連結配当性向
30%以上

② 中長期の経営戦略

1. 電子機器関連事業の展開

福知山第2工場活用による生産拡大と、中国市場での半導体関連製品製造開始により需要取り込み

2. 産業機器関連の差別化

メカニカルシール世界シェア拡大と、水素・アンモニア・SAF等クリーン燃料向け高性能製品開発

3. グループシナジーの強化

株式会社タンケンシールセーコウのカーボン製品を中心に技術・生産・営業での協働推進

4. 研究開発強化

三田工場イノベーションセンター活用による技術者結集と産学官連携・DX活用による開発加速

③ 対処すべき課題

① グローバル競争力向上

- 中国市場の開拓強化と販売拠点活用
- 生成AI普及による半導体需要への対応
- 国際社会での法令遵守と健全な企業活動

② ESG/SDGs経営強化

- Scope1,2排出量25%削減とScope3初取得によるGHG削減
- 女性管理職5%以上と男性育休75%以上の達成
- コーポレートガバナンスコード遵守と透明性向上

③ 技術イノベーション創出

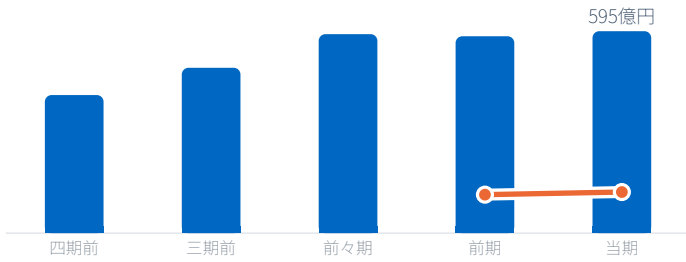
- クリーンエネルギー市場向けシール製品開発
- IT・DX技術の活用による開発プロセス高速化
- 多様性のある技術者によるイノベーション創出体制構築

面で使えるポイント

- 2024年5月の創業100周年を機に社名を『株式会社PILLAR』に変更し…
- 福知山第2工場やジョ州工場での生産能力拡大により、半導体製造装置向け継手・ポンプの需要増に対応する成長戦略を実施中
- PILLAR CORE VALUES（Integrity・Innovation・Progress・Human Resou…

証券コード 6490

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
595億円営業利益率
20.4%財務健康度
80点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 59.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
797万円

機械内 40位/208社

平均年齢
40.0歳

機械内 177位/209社

平均勤続
13.3年

機械内 163位/209社

女性管理職
5.6%

機械内 54位/168社

男性育休
88.2%

機械内 66位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

